

スーパービジョンの実際（演習）

<事例> 関口さん（女性）支援業務1年目 28歳

関口さんは現場で相談を担当していたが、直接支援がしたいと支援業務に配置転換を願い出て、今年度から利用者・居住者の直接支援を担当することになった。相談員としての経験を生かし、利用者・居住者の立場と視点から支援を考え、施設サービスの質を向上させたいと精力的に仕事をこなしていた。ところが、最近、何故か元気がありません。サビ管の高梨さんがそれとなく「どうしたの？」と尋ねると「個別支援会議で決められたことが、なかなか職員間で共有されなくて、困ってるんです。」と話し始めました。

先日も、早番で出勤した時、居住者の吉田さんの起床介助をすると、彼女には夜間もオムツを使用しないことになっていたのですが、誰かがオムツを使用していました。当日の夜勤者で年配の荏原さんに、この件を聞いてみると「夜間はオムツを使用する事になっていると他の職員が言っていたので、オムツを使用したんだよ。」と答えた。「へ～、夜間はオムツを使用しないんだ。そんなこといつ決まったの」と平然と言い放ちました。私が「先日の個別支援会議で決められたでしょ。」と答えると「私、出ていないから、そんなこと知らないよ」と言って足早に食堂に行っ てしまいました。

私は「居住者の支援を統一するために個別支援会議を開催していると思っていたのに、そこで決められたことが職員間で共有されなければ、何のために会議を開いているのかわからなくなってしまいました。」と、サビ管の高梨さんに弱音を吐いてしまいました。

高梨さんは当日の夜勤者の荏原さんと面接をしました。「吉田さんの支援については、支援会議で決められた内容は知っているの？」と聞くと「知っているけど、夜間に数回起こして、ポータブルに誘導するより、ぐっすり眠ってもらう方が大切だから、オムツを使用しました。」と答えた。「そうなんだ、だったらそのことを支援会議できちんと言えば良いのに。」とアドバイスすると「関口さんは自分が相談員だったことを鼻にかけて、今までの支援をみんな変えようとしてるんです。支援員としてはまだ、新人なのだから、今までやり方を尊重すべきなのに。」と関口さん批判を始めてしまいました。状況がある程度把握できたが、高梨さんは関口さんに何も説明しないまま数日が過ぎました。

関口さんが「どうしても他の支援員とうまくいかない。」と、また相談に来ました。サビ管業務としてスーパーバイザーの役割を担うあなたは、関口さんと夜勤の荏原さんに対してどのようなスーパービジョンを行いますか？

関口さんへのSV（サビ管の高梨として）

<個人作業>

課題1．スーパービジョンの焦点を決める（関口さんのどのような考え・価値観を吟味するのか）以下にまとめなさい。

課題2．本日学んだスーパービジョンの手順に従って、課題1で考えた関口さんの考え方・価値観を吟味する内容を記載してみましょう。

<Step 1> 相手の傍らで、心を開き、意識を集中する

技術1．話を聞く姿勢、位置などを考慮し、パイジーに対して心を開いた状態で傍らにいる

<今回は、どうしても他の支援員とうまくいかない>と相談に来ています。

<Step 2> 言葉を聞くのではなく、相手の気持ちに近づく

技術2．同じ言葉を返す

<Step 3 > 話の内容を短くまとめて相手に返す

技術3 . 話された内容を短くまとめて「こんなことなのですね」と相手に返す

<Step 4 > 相手の今後の方向性に対する考えを引き出す

技術4 . 開かれた質問で場面の判断と実際の行動を吟味する

<Step5 > 相手の考えを認めて、具体的な行動を引き出す

技術4 吟味した内容から解決に向けて今後の行動を引き出す

関口さんへのSV < G作業 >

課題1. Gでスーパービジョンの焦点を決める。(関口さんの考え方・価値観を吟味する内容を記載してみましょう)

課題2. スーパービジョンの手順に従って、関口さんへのスーパービジョンのシナリオを作成してみましょう。このシナリオに沿ってロールプレイを行います。

< Step1 >

< Step2 >

< Step3 >

< Step4 >

< Step5 >

スーパービジョンの展開

1. 配役を決めましょう

関口さん(バイザー)役

高梨さん(バイザー)役

観察者

2. 観察する項目(観察者で決める)

SVチェックリスト（関口さんへのSVロールプレイ）

面談の環境設定	面談に適した場所の配慮は適切か	不適切	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	適切
	面談の際の向きの配慮は適切か	不適切	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	適切
	バイジーとの距離の配慮は適切か	不適切	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	適切
ステップ	相手に意識を集中することができたか	できない	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	できた
	沈黙に耐えられたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の身体の表現が感じられたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の気持ちを自分の経験で捉えたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の気持ちを分析したか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の気持ちに近づいたと感じたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の話の確信が理解できたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の話の確信を返すことができたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の行動の根拠を吟味できたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の新たな方向性を導くことができたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の新たな考えを認めることができたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の具体的な行動が引き出せたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい

荇原さんへのSV（サビ管の高梨として）

<個人作業>

課題1．スーパービジョンの焦点を決める（荇原さんのどのような考え・価値観を吟味するのか）以下にまとめなさい。

課題2．本日学んだスーパービジョンの手順に従って、課題1で考えた荇原さんの考え方・価値観を吟味する内容を記載してみましょう。

<Step 1> 相手の傍らで、心を開き、意識を集中する

技術1．話を聞く姿勢、位置などを考慮し、パイジーに対して心を開いた状態で傍らにいる

<荇原さんは、関口さんが今までの支援を全部変えてしまおうとしている>と誤解しています。

<Step 2> 言葉を聞くのではなく、相手の気持ちに近づく

技術2．同じ言葉を返す

<Step 3 > 話の内容を短くまとめて相手に返す

技術3 . 話された内容を短くまとめて「こんなことなのですね」と相手に返す

<Step 4 > 相手の今後の方向性に対する考えを引き出す

技術4 . 開かれた質問で場面の判断と実際の行動を吟味する

<Step5 > 相手の考えを認めて、具体的な行動を引き出す

技術4 吟味した内容から解決に向けて今後の行動を引き出す

スーパービジョンの展開

1. 配役を決めましょう

荇原さん(バイザー)役

高梨さん(バイザー)役

観察者

2. 観察する項目(観察者で決める)

チェックリスト（荏原さんへのSVロールプレイ）

面談の環境設定	面談に適した場所の配慮は適切か	不適切	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	適切
	面談の際の向きの配慮は適切か	不適切	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	適切
	バイジーとの距離の配慮は適切か	不適切	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	適切
ステップ	相手に意識を集中することができたか	できない	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	できた
	沈黙に耐えられたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の身体の表現が感じられたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の気持ちを自分の経験で捉えたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の気持ちを分析したか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の気持ちに近づいたと感じたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の話の確信が理解できたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の話の確信を返すことができたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の行動の根拠を吟味できたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の新たな方向性を導くことができたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
ステップ	相手の新たな考えを認めることができたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい
	相手の具体的な行動が引き出せたか	いいえ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	はい